

市民説明会開催結果

①説明会項目

「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針（案）」について

②説明会開催日・開催場所

平成25年4月4日（木）～11日（木）・・・うち5日間

中央公民館，上田公民館，西部公民館，渋民公民館，都南公民館・・・5館

③参加者数及び意見の件数

参加者 21名， 意見の件数 10件

④意見の一覧・・・別紙

④意見の一覧

No	意見の趣旨	盛岡市の考え方
1	基本方針（案）に「ニーズの変化に対応した…」とあるが、住民のニーズをどうやって把握するのか。	市民ニーズの把握は、市議会、地区懇談会、福祉推進会などからの要望や意見交換、市民意識調査などによって行ってきております。今後も要望や調査等で把握すると共に、例えば利用者数や稼働率など具体的に数値化することなどによってニーズを把握したいと考えています。
2	地域の実情に応じた見直しをしていくのか。	2次評価の中で地理的特性、区域の特性を考慮することとしており、その結果として施設のあり方を見直していきます。
3	老朽化が著しく、市に対して修繕要望を出しているが何年間も予算が無いとの理由でずっと聞き入れられていないが、そのような施設は統廃合の対象に組み入れられてしまうのか。	今まで修繕要望が聞き入れられなかった施設が統廃合の対象になるということではありません。今後は、個々の施設を評価して、見直し・廃止・維持修繕などの判断をしていきます。その方向性に基づいて長寿命化計画を立て、修繕や更新の時期と予算を含めた計画をたてていきます。
4	新市建設計画に含まれない道路の新設などは、もう行わないのか。	道路の新設を行わないということではありません。道路や橋梁などの新設や修繕にどの程度財源を配分するのかなど、何を優先するか決め進めていくこととなります。
5	盛岡市と都南村との合併条件として南中学校区に公民館を建てるという話があった。合併から20年経ても実現できないし、公民館や地区公民館もあり十分活用できている。建ててしまえば負の遺産になる恐れもある。新規の建設は原則しないとのことなので徹底してほしい。	合併建設計画という地元との約束があり、簡単に建設中止とはいかないかもしれません。一般的に、施設の整備にあたっては、地域住民からの建設要望があり、一方では不要ではないかとの市民の意見もありますが、今後組織する全庁横断的会議のなかで協議することとしております。
6	西部公民館のホールが広いので区切って古くなった青山支所機能をいれるとか、考えられないか。	ホールの利用者の要望・アイデアをお聞きしたり、利用者数、稼働率、代替措置などを調査し判断することとなります。
7	生涯学習施設として、どの公民館の範囲にも入らない地域では、閉校した学校などを利用して公民館を作るという考えなのか。	生涯学習の場が必要な場合、施設を保有しなくても、既存施設でソフト事業を行うという考えもあり、いろいろな目的に施設を活用していければいいと考えています。専用施設ではなく、いろいろな使い方をしていくという考えが一つの方法だと思います。
8	PFIの事例については、建設時の公民連携のみならず、民間による運営なども考えるのか。また、参考となる他都市の事例などはあるのか。	建設のみのPFIでは節約効果は約10%程度だと言われておりますので、運営方法なども合わせて公民連携をしていかないと効果が上がらないと考えています。広域消防本部の建設や紫波町が行っているオガール建設など公民連携を取り入れている事例があります。

No	意見の趣旨	盛岡市の考え方
9	公共施設の運営コストは高いのではないか。	例えば利用者一人当たりのコストを算出し、同種施設間で運営コストを比較し検証することも必要と考えております。
10	この方針は全庁的に徹底して実行するのか。	全庁的に取組むこととしております。